

令和2年度減災対策推進特別委員会中間報告書 構成（案）

1 付議事件

減災及び防災対策の推進に関すること

2 今年度の調査・研究テーマ

令和元年度の風水害等を踏まえた避難対策について

3 テーマ選定の理由

近年、記録的な大雨により各地で大変な被害が出ており、本市においても、昨年度、台風第15号、19号等により甚大な被害が発生し、台風第19号の際にはおよそ9,000人もの市民が避難する状況となった。

風水害への対策として、基盤整備等のハード面の取組が重要であることは言うまでもないが、昨今の激甚化する災害を踏まえると、「施設では防ぎきれない大洪水は必ず発生するもの」との考えに立ち、市民一人ひとりに着実に逃げてもらおうためのソフト面の対策について、検証を重ね、「逃げ遅れゼロ」を実現していくことが喫緊の課題である。

また、新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症への対策を考慮した避難方法なども、しっかりと議論していくことが重要である。

そこで、今年度は、「令和元年度の風水害等を踏まえた避難対策」というテーマで、調査・研究を行うこととした。

4 委員会活動の経緯等

(1) 令和2年7月9日 委員会開催（第1回）

ア 議題

令和2年度の委員会運営方法について

今年度の委員会運営方法について意見交換を行い、次回委員会において、調査・研究テーマを決定する。

イ 委員意見概要（当日の委員意見等を記載）

(2) 令和2年9月17日 委員会開催（第2回）

ア 議題

令和2年度の委員会運営方法について

今年度の調査・研究テーマを「令和元年度の風水害等を踏まえた避難対策」についてと決定した。

イ 当局説明概要

調査・研究テーマに関連する本市施策等について、当局から説明を聴取し、その後意見交換を行った。（当局説明の概要を記載）

【説明局】総務局、健康福祉局

ウ 委員意見概要（当日の委員意見等を記載）

(3) 令和2年11月27日 委員会開催（第3回）

ア 議題

参考人の招致について

イ 委員会開催概要

本委員会の付議事件に関連して、次回委員会において参考人からの意見聴取を行うことを決定した。

参考人：関東学院大学 副学長

人間共生学部コミュニケーション学科教授

防災・減災・復興学研究所 所員

施桂栄氏

案件名：災害時の避難や行動に大きく影響する人間の心理について

(4) 令和2年12月1日 委員会開催（第4回）

ア 議題

調査・研究テーマ「令和元年度の風水害等を踏まえた避難対策」について

災害時の避難や行動に大きく影響する人間の心理について

イ 当局説明

(ア) 当局説明概要

調査・研究テーマに関連する本市施策等について、当局から説明を聴取し、その後意見交換を行った。（当局説明の概要を記載）

【説明局】総務局

(イ) 委員意見概要（当日の委員意見等を記載）

ウ 参考人招致

(ア) 参考人講演概要（参考人講演の概要を記載）

(イ) 委員意見概要（当日の委員意見等を記載）

(5) 令和2年2月9日 委員会開催（第5回）

ア 議題

調査・研究テーマ「令和元年度の風水害等を踏まえた避難対策」について

イ 委員意見概要（当日の委員意見等を記載）

(6) 次回委員会（第6回）

当日の概要を記載

5 令和元年度の風水害等を踏まえた避難対策についてのまとめ

委員意見等から導き出される本委員会のまとめを記載